

委員会報告

12月6日の本会議において各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

総務常任委員会

質問 小城市新型インフルエンザ対策本部条例に伴う規則や要綱は整備されているか。

答弁 まだ規則、要綱等は制定していない。

質問 本庁舎増改築事業の当初計画は20億円以内で整備を行うということだったが。

答弁 色々な課題が出て5、600万円ほどオーバーしている。

質問 合併 特例債は現在いくら限度があった、あといくら残っているか。

答弁 20 2億円の限度額で借入総額からするとあと30億ぐらいが可能額。

人ごみが多い所への外出は控える。
外出する時は必ずマスクをつける。



- (1) ガーゼではなく不織布(ふしょくふ)の物を使い捨てにする。
- (2) 鼻の上、ほほ、あごにすき間がないようにつける。

▶インフルエンザ予防ポスターより

文教厚生常任委員会

質問 小城市民病院の経営形態を、平成25年度から地方公営企業法の全部適用に移行することだが、まだ決まっていない事業管理者については、どのように選定するのか。改革プランにそって本当に黒字化しようと思っているのか。

答弁 医療に精通した病院事業経験者を佐賀大学医学部と協議しながらお願いする。

質問 今回の全部適用による事業管理者の給与の設定根拠は。

答弁 県内自治体病院で、全部適用を行っている太良町立病院を参考にしている。



▲経営形態が変わる小城市民病院

産業建設常任委員会

質問 下水道事業を市営浄化槽事業の不公平さを解消して平等性を持たせるといふことからすると、ブローの電気代年間約6,000円を使用者に負担してもらうことは不公平ではないか。

答弁 下水道使用料の中には、浄化センターの維持管理費等も含まれていることや、ブローの故障した場合の修理、交換も市で負担することになっているので応分の負担をすることで理解していただきたい。

質問 カマチを入れたり、入れなかったり、水路工事は基準が見えない。平等に事業をやるべき。

答弁 三里地区は、水害常襲地帯で排水に苦慮され、排水機場の増設を前満江にお願いしたところ、この水路整備が条件となった。



▲埋め戻し完了の合併浄化槽